

国立市立国立第四小学校 令和6年度 第5学年 授業改善プラン

教科	観点	課題	具体的な手立て・改善策
国語	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 漢字・言葉の理解が不十分な児童が多い。(①) 説明文に苦手意識をもっている児童が多く、主体的に取り組むことができない様子が見られる。(②) 	<ul style="list-style-type: none"> 新出漢字、言葉の意味調べの時間を確保し、タブレット等を使い自主的に調べられるようにする。 教材研究を十分に行い、どの子も考えられるような発問をする。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
社会	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 知識理解が浅く、他の知識と関連付けた理解に至っていない。(①) 複数資料を読み取り、比較し考えることや、読み取ったことと既習内容と関連付けて考えることが苦手な児童が多くいる。(②) 	<ul style="list-style-type: none"> 既習の知識と関連付けて新しい用語をおさえる。また、子供自身に用語の意味を調べさせたり、説明させたりする機会を多くする。 複数資料を比較する視点を提示し、比較考察できている児童の読み取りを紹介する。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
算数	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 文章問題に出てくる数値の関係性を正確に把握しきれていない児童が1割程度いる。(①) 	<ul style="list-style-type: none"> 問題文の数値の関係が正確に理解できるように、数直線図のよさを実感できるように、割合の単元などで活用を図る。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
理科	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 観察・実験した事象に対して、言葉で表現したりまとめたりすることが難しい児童が2割程度いる。(①) 	<ul style="list-style-type: none"> 補助的な発問をしたり、練習問題に取り組んだりすることを通して、多面的に事象を捉えることで、定着を図る。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
音楽	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 曲の演奏の中で、正しいリズムが身に付いていない児童が1割程度いる。(①) 思いをもって表現することに苦手意識をもっている児童が1割程度いる。(②) 	<ul style="list-style-type: none"> 拍を示しながらリズムの反復練習を行い、特徴のあるリズムに親しませる。 曲想を感じ取る活動を習慣的に行う。曲想をもとに、想いを表現できるようにする。また、曲想を言葉にすることが難しい場合は絵や体の動きで表現することも取り入れる。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
図画工作	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 活動に意欲的で一生懸命取り組む児童が多いが、自分が表現しているものに対して自信をもてない様子の児童もいる。(③) 作業の見通しが立たずに計画された時間の中で作品が完成させられない児童が1割程度いる。(③) 	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞の授業などを通して、お互いを認め合う時間をつくる。頑張っているところや工夫は言葉にして具体的に伝える。 新しい題材に入るときに全体の計画と完成のイメージを伝えるようにする。また毎回の授業におけるゴールを確認する。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
家庭科	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 裁縫の「玉止め」、「玉結び」、「波縫い」の技能が習得できていない児童がいる。(①) 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教材の活用、T2での指導など行い、できるようにしていく。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
体育	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 「体力テスト」の結果から、体力の2極化が見られる。(①) 	<ul style="list-style-type: none"> 運動が苦手な児童も楽しめる教材を精選しながら、グループ内で励まし合いながら学習を進めると共に個別指導を通じて意欲を高めることができるようにする。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
外国語	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 表現することに苦手意識をもっている児童がいる。(②・③) 	<ul style="list-style-type: none"> 少人数での発表の機会を多く設定するとともに、間違えても励まし合うような学級風土をつくっていく。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		